

中央大学理工ポータ部OB総会議事次第

平成 29 年 6 月 17 日
午後 5 時～6 時 30 分
中央大学駿河台記念館 410 号室

1. 開会の挨拶	・・・・・・・・	内藤会長	
2. 議案書に基づく議事	・・・・・・・・・・・・・・・・		P. 2
1) 年会費の改定趣旨説明・議事	・・・・・・・・	木村幹事長	P. 3
2) 会計報告と予算（案） （会計報告書参照）	・・・・・・・・	山下幹事	P. 4
3. 現役の昨年度の活動報告と今年度活動予定 （新入部員の入部状況報告含む）	・・・・・・・・	中島監督	P. 15
4. OBエイトの活動報告	・・・・・・・・	福田幹事	P. 22
5. 55周年記念誌作成について	・・・・・・・・	岡崎広報担当幹事	P. 26
6. サポーターから現役へのメッセージ	・・・・・・・・	岡田幹事	P. 30
7. 閉会の挨拶	・・・・・・・・	内藤会長	

2. 議案書に基づく議事

中央大学理工ポート部OB総会 議案書			
開催日	平成29年6月17日(土)		
場所	中央大学駿河台記念館410号室		
出席者 (敬称略)	内藤(2)、樋口(5)、中山(7)、岡崎(15)、矢部(17)、荻野(18)、工藤(20)、木村(23)、和田(24) 北條(30)、中島(31)、岡田(31)、山下(42)、福田(49)、桑原(51)		
役員・幹事	会長:内藤(2)、顧問:樋口(5)、幹事長:木村(23)、広報担当幹事:岡崎(15)、会計担当幹事:山下(42)、幹事:矢部(17)、和田(24)、中島(31)、岡田(31)、福田(49)		
サポーター	棚岡(19)、河原(22)、平山(23)、長谷川(32)、清水(34)、加藤(44)		
監督・コーチ	監督:中島(31)、コーチ:桑原(51)		
議案1	内容	年会費改訂について 理工ポート部の学生による自主的な活動を尊重し、継続的な発展といきいき活動できる環境づくりに向けた支援・協力に向け、年会費を現状の¥3,000⇒¥5,000への値上げを提案する。 参考資料:年会費改訂の趣旨	
	結果		
議案2	内容	会計報告及び予算(案)の承認について 参考資料:平成28年度会計報告書、平成29年度予算(案)、口座自動引き落としに関する調査報告	
	結果		
懸案事項			
記録者		記録日	平成29年6月17日(土)

1) 年会費の改定趣旨

年会費改訂の趣旨

中央大学理工ポート部 OB・OG 会は、その会則の第 1 章、第 2 条（目的・事業）に謳われているように、理工ポート部の健全なる発展に寄与することを目的とし、

- ① 会員相互の親睦のための会合・行事等の企画・実行
- ② 理工ポート部の学生による自主的な活動を尊重し、継続的な発展といきいき活動できる環境づくりに向けた支援・協力

この 2 つの事業を行うとされています。

1 つ目の OB 相互の親睦については、OB エイトや親睦ゴルフなどで、まだ一部の会員ですが活動が行われています。また、facebook などにより、OB に向けた現役の活動状況等の情報発信も盛んに行われるようになってきました。

では、2 つ目の「理工ポート部の学生の支援と協力」についてはどうでしょうか？

今年は新入部員が 10 名（男子 7 名、女子 3 名）が入部し、1～3 年で 17 名の大所帯になりました。昨年の現役の活動を見てもわかりますが、中島監督・桑原コーチの指導の下、自主的に練習を重ね、インカレに出場したり相模湖レガッタ、東日本新人戦では表彰台に上るまでの実力を付けてきております。今後もスキルアップに励み、一段と成長してほしいところです。

OB 会としては、このような自主的な現役の活動を尊重した上で、支援・協力の準備を常に整えておく必要があります。支援の方法としては、道具の購入、合宿費や交通費等の補助などが上げられますが、いずれにしても資金が必要となりますので、ある程度は OB 会費のストックを充実させておく必要があると思います。

では、現状の OB 会費のストック状況はどうでしょうか。年会費 3,000 円お支払いいただいた会員が 59 名で年会費の合計が 269,000 円、前年度繰越金が 424,000 円で収入合計が約 700,000 円です。主な支出は、OB への各種案内発送等の通信・事務費 107,000 円、監督・コーチの交通費 117,000 円、備品購入 156,000 円、現役支援費 50,000 円、諸費用 30,000 円で支出合計が 460,000 円となりますので、次年度への繰越金は 240,000 円となります。このように、前年度の繰越金を取り崩して賄っているような状況（＝184,000 円の赤字）であり、とても現役の支援・協力に対する準備が万全であるとは言えない状況です。

昨年度は備品購入が多かったことが赤字の要因のひとつに挙げられ、今年度以降は備品購入を極力控えていくこととしても、現役部員の増加に伴って現役支援費が増えることから、今年度も今の収入状況では大幅な赤字が見込まれます。

より多くの OB・OG 会員に年会費を支払っていただけるような啓蒙は継続的に行っていますが、理工ポート部への支援・協力を寄与するためには、収入の確保が必要と考え、今回は、年会費の値上げを提案したいと思います。

そこで、現状の年会費の 3,000 円を 5,000 円に値上げすることを提案いたします。

今回の年会費の値上げで、資金の不足が解決するわけではありませんが、継続的な現役支援の準備につながればと考えております。会員の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

※ 以前より一部 OB・OG 様にご提案いただいている年会費の自動引き落としですが、皆様の毎回の振り込み手間を考慮し、できれば自動引き落としに移行したいと考えております。ただ自動引き落としには口座管理費もかかることから、現在、継続検討中です。

中央大学理工ボート部 OB・OG 会 会則

2013年6月19日

2016年6月25日改訂

第1章 総則

第1条（名称）

本会は、中央大学理工ボート部 OB・OG 会（以下「本会」という）と称し、理工ボート部 OB 会と略称する。

第2条（目的・事業）

本会は、会員相互の親睦・交流を図るとともに、中央大学理工ボート部（以下「理工ボート部」という）の健全なる発展に寄与することを目的とし、以下の事業を行う。

- 1) 会員相互の親睦のための会合・行事等の企画・実行
- 2) 理工ボート部の学生による自主的な活動を尊重し、継続的な発展といきいき活動できる環境づくりに向けた支援・協力

第3条（本部・支部）

本会の本部を、中央大学理工学部電気電子情報通信工学科小林研究室内（東京都文京区春日 1-13-27 TEL03-3817-1869）に置き、必要に応じ支部を置く。

第2章 会員

第4条（会員の資格・義務）

本会は、中央大学在籍中に理工ボート部に在籍経験を有した者で構成する。

2. 会員は本会会則の付則で定める年会費を自主的に納付しなければならない。

第5条（退会）

会員は、以下の理由により退会する。

- 1) 会員の死亡
- 2) 会員本人の希望
- 3) 総会の決議

第3章 組織

第6条（役員）

本会に以下の役員・幹事を置く。

- 会長 1名 副会長 2名程度 幹事長 1名（以上役員）
幹事 20名以内 広報担当幹事 1名 会計担当幹事 1名

第7条（選任） 前条の役員・幹事は、立候補者並びに被推薦者の中から総会で選任する。

第8条（職務） 役員・幹事の職務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代行する。
- (3) 幹事長は、幹事会を招集し、会の円滑な運営を行う。
- (4) 幹事は、幹事会において本会の運営について審議し、決定し、事務及び広報、会計業務を行う。

第9条（任期） 役員・幹事の任期は1期2年とする。但し再任は妨げない。

補欠、補充または増員された役員・幹事の任期は、前任者の残任期間とする。

第10条（顧問）

本会に顧問を置く。

2. 顧問は会長または副会長の経験者とする。

第4章 会議

第11条（会議） 本会の会議は、総会および幹事会とする。

1. 総会は、会員を持って構成する。
2. 総会は、本会の最高意思決定機関であり、定時総会および臨時総会とする。
3. 定時総会は、年1回開催する。
4. 臨時総会は、会長もしくは幹事会が必要と認めたとき、および会員の4分の1以上の要求があるときに開催する。
5. 幹事会は、役員および幹事をもって構成する。会員は、必要があるときは幹事会に出席し、意見を述べることができる。
6. 幹事会は、必要に応じ、随時開催する。
7. 幹事会の議長は、会長あるいは副会長が務める。

第12条（招集）

定時総会は、年1回(原則6月)開催するものとし、会長が招集する。

臨時総会は、必要に応じ幹事会の要請により会長が招集する。

第13条（承認事項）

以下の事項は、総会の承認を得なければならない。

- 1) 会長、副会長、幹事長、幹事等の選任。
- 2) 前年度事業報告及び次年度事業計画
- 3) 前年度決算報告及び次年度予算
- 4) 規約の変更
- 5) 年会費の額及び徴収方法
- 6) その他役員会において必要と認めた事項

第 14 条（採決等）

総会の議事の決定は、出席会員の過半数をもって決する。ただし、可否同数の場合は会長が採決する。

2. 総会に出席できない会員は、書面または電子メール等をもって総会における議決権行使を、会長または他の出席者に委任することができる。
3. 総会の議事録は幹事長がこれを保管するとともに、広報担当幹事が専用ウェブサイト等で会員に公開する。

第 5 章 付 則

第 15 条（付則事項）

以下の事項を本会会則に関わる付則として定める。

- 1) 本会会費の金額及び収納に関する事項
- 2) その他運営上の重要事項

第 16 条（本会の設立日と本規約の適用時期）

本会設立日を昭和 41 年 4 月 1 日とし、この規約は平成 25 年 11 月 17 日から適用する。

中央大学理工ポータ部 OB・OG 会 会則に関する付則

2013 年 6 月 19 日

2016 年 6 月 25 日改訂

2017 年 6 月 17 日改訂 (案)

以下の事項は本会会則の付則として定め、会則に準ずるものとする。

第 1 条 会計に関する事項

1. 会計年度

本会の会計年は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わるものとする。

2. 年会費等

- (1) 本会の経費は、年会費、寄付金及びその他の収入をもってこれに充てる。
- (2) 本会会員は、年会費として毎年 5,000 円を自主的に納入する義務を負う。
- (3) 年会費は、銀行等金融機関に口座を設け、会員は、その指定口座に振り込むこととする。

3. 資産管理等

本会の資産については、会則第 6 条に定める会計担当幹事がこれを管理する。

第 2 条 理工ポータ部 OB 会名簿

1. 記載内容の管理

- (1) 幹事会は原本の改訂を行い、幹事長が原本を保管する。
- (2) 会員は、原本が最新の状態で維持できるように常に協力する。

2. 名簿の発行

理工ポータ部 OB 会名簿は原則として 2 年に 1 回以上改訂し、個人情報保護法を遵守した上で発行する。

中央大学理工ポート部OB・OG会 収支報告書（概要）

2016年度（2016年4月1日～2017年3月31日）

収入の部			経費の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
会費	269,000	延べ59名 (前年度58名 312,000)	OB役員・幹事会議費	9,299	
ユニフォーム販売費	10,000		OB総会費	8,100	
銀行利息	1		備品購入	155,816	
固定資産等	0		通信・事務費	106,813	
			現役支援費（通信、新歓・納会補てん）	49,871	
			監督・コーチ交通費	117,500	
			販売用ユニフォーム購入費	14,000	
			振込手数料	1,512	
			その他	0	
前年度繰越費用	424,710		次年度繰越費用	240,800	今年度収益 -183,910
総計	703,711		総計	703,711	

今年度の収益は183,910の赤字となった。備品購入が多かったことが要因の1つであり、来年度は備品購入は極力控えなければならない。また現役の増員に伴い、現役支援費が増えることから、今の収入では来年度も大幅な赤字が見込まれる。理工ポート部の発展に寄与する為には、収集確保が必要であり、会費の見直しを行わなければならない。

中央大学理工ポート部 寄付金口座 収支報告書

2016年度（2016年4月1日～2017年3月31日）

収入の部			経費の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
寄付金	932,000	延べ46名	ダブルスカル購入(駿河) 桑野造船	1,000,000	
寄付金(現役一同)	45,000		手数料	6,254	
短期借入金(内藤会長より)	200,000				
			次年度繰越費用 (内藤会長への借入金返済準備金)	170,746	
総計	1,177,000		総計	1,177,000	

寄付金は年間通じて受付しております
 ゆうちょ銀行 目黒支店 口座記号00140-7 口座番号673071
 口座名義:理工ポート部 OB会

中央大学理工ボート部OB・OG会 予算計画（案）

2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）

収入の部			経費の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
会費	350,000	今年度より会費3000円→5000円	OB役員・幹事会議費	10,000	会議室費用
			OB総会費	10,000	会場費
			ボート備品購入費	0	
			通信・事務費	100,000	新歓・納会の案内等
			現役支援費	100,000	定期便 合宿・練習時の弁当代など 新歓・納会の補てん
			定例監督交通費	40,000	
			定例コーチ交通費	40,000	
			その他交通費	60,000	夏合宿への交通費
			予備費	10,000	
前年度までの繰越金	237,800	2017年4月1日時点口座残高	次年度繰越費用	217,800	
総計	587,800		総計	587,800	

OB 会費の自動引き落としについて

現在、OB 会費は毎年 OB 会より各会員に振込み案内を送付し、都度振込み処理(振込み手数料は会員負担)を実施してもらっている。しかし、

- ・毎年の案内送付に cost および労力がかかる(OB 会)
- ・毎年の振込み処理に cost および労力がかかる(各会員)
- ・どなたに振り込んで頂いたか、確認に労力がかかる(OB 会)
- ・毎年の OB 会費が安定しない

ことから、一度登録すればその後は OB 会および会員の双方に労力のかからない自動引き落としについて、比較検討する。

選択肢	登録までの流れ	OB 会の負担 cost	メリット	デメリット
三井住友銀行 ※年 4 回払いのみ	・各会員が三井住友銀行の窓口にて自動送金登録を実施	・特に無し	・OB 会の負担 cost なし	・各会員による初期登録が必要 ・年 4 回払いのみ(1250 円*4 回) ・三井住友銀行間の送金手数料(864 円/年)は各会員負担
ゆうちょ銀行	・各会員がゆうちょ銀行の窓口にて自動送金登録を実施	・特に無し ※ゆうちょ銀行間の送金手数料は、受取側の届け出印があれば受取側負担も可	・OB 会の負担 cost なし	・各会員による登録が必要 ・ゆうちょ銀行間の送金手数料(123 円/回)は各会員負担 ・ゆうちょ銀行しか使えない
日本システム収納(株)	・各会員へ振替依頼書送付(OB 会より送付) ・必要事項を記載し OB 会へ返送 ・OB 会にて業者のデータベースへ登録 ・データに基づき OB 会費を業者の口座へ振替え(振替手数料は無料)	・振替依頼書送付(82 円/人) ・振替え手数料:1 回につき 7500 円+35 円/人(~99 件) 110 円/人(100 件) ※50 人以上なら有利	・一度の登録で、次年度以降 OB 会/会員ともに手間がかからない ・毎年の OB 会費が安定 ・どなたに振り込んで頂いたかデータベースより抽出が可能	・引落とし開始まで手間および時間がかかる(約 2 ヶ月) ・初期登録が引落とし開始期限に間に合わないと、引落とし開始が翌年からになる(別途引落としを実施すると、再度振替え手数料がかかるため)
リコーリース(株)	・手数料を除いた金額が OB 会費口座に送金	・振替依頼書購入(15 円/人) ・振替依頼書送付(82 円/人) ・振替え手数料:1 回につき 3500 円+90 円/人(税抜)		

2. 現役の昨年度の活動報告と今年度活動予定

平成29年度 中央大学理工ポート部 活動計画概要

監督：中島 弘高
 コーチ：桑原 風人

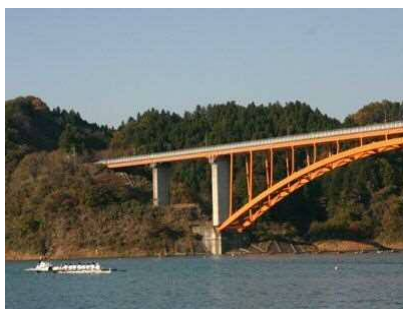
■昨年度の活動実績（概要）

	出場大会・合宿・イベント		練習形態
7月			
8月	川辺夏合宿(8/8~8/12)	3年生(当時)が インカレに出場	秋のレースを目指して 練習強化
9月	相模湖合宿(9/3~9/5) 全日本大学選手権(9/22.23)		
10月	相模湖レガッタ(10/15.16) 東日本新人選手権(10/22.23)		
11月	宮ヶ瀬湖レガッタ(11/20)		
12月	納会(12/10)	OB・現役混合クルーで 500mを漕ぎました	
1月			
2月	スキー旅行(2/8~2/10)		
3月	お花見レガッタ(3/25.26)		
4月			新入生の 技術指導
5月	理工系レガッタ(5/20)	1年生デビュー戦 女子は早稲田理工とのコラボ	
6月	OB新歓(6/17)		

■今年度の出場レース計画

- ◆ 3月25日～26日：お花見レガッタ
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - 参加クルー：男子シングル、女子シングル、女子ダブルスカル、男子付きフォア
- ◆ 4月29日：グリーンレガッタ
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - 参加クルー：本チャンのセコM8+のcockstとして参加【多田(開)】
- ◆ 4月30日：三大学対抗戦
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - 参加クルー：女子ダブルスカル【瀧川、関】
- ◆ 5月20日：関東理工系レガッタ
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - 参加クルー：新人ナックル(2)、男子シングル(2)、混成女子ダブル(2)
 - OB参加クルー：OB8+、OB1×

-
- ◆ 7月15日～16日：東日本選手権【2,000m】
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - 参加クルー：女子ダブルスカル【瀧川、関】
 - 本チャンの対校M8+のcockstとして参加【多田(開)】
 - ◆ 8月31日～9月3日：全日本大学選手権(インカレ)【2,000m】
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - ◆ 9月9日～10日：河口湖レガッタ【1,000m】
 - 場所：山梨県河口湖 規定コース
 - ◆ 10月14日～15日：東日本新人選手権【1,000m】
 - 場所：戸田オリンピックコース
 - ◆ 10月21日～22日：相模湖レガッタ【1,000m】
 - 場所：神奈川県相模湖 規定コース
 - ◆ 11月19日：宮ヶ瀬湖レガッタ【500m】
 - 場所：神奈川県宮ヶ瀬湖
 - OBクルー混成を計画中



■参考：出場レースと戦績（2016/07～2016/12）

- ◆ 全日本大学選手権大会（2000mレース）【日本ボート協会】
 - ・ 日程：9/22（木）～25（日）
 - ・ クルー：
 - M1X：中大理工：重綱【3年】
 - ◇ 予選→6位/6杯（8' 34"）→敗者復活
 - ◇ 敗復→5位/5杯（8' 31"）
 - M2X：中大理工：S 多田（開）【3年】、B 間仲【3年】
 - ◇ 予選→5位/5杯（7' 50"）→敗者復活
 - ◇ 敗復→4位/4杯（7' 57"）

- ◆ 相模湖レガッタ【神奈川県ボート協会】
 - ・ 日程：10/15（土）～16（日）
 - ・ クルー：
 - M2X：中大理工A：S 重綱【3年】、B 間仲【3年】
 - ◇ 予選→1位/3杯（3' 47"）→決勝進出
 - ◇ 決勝→3位/6杯（3' 42"）→全体3位！
 - M2X：中大理工B：S 岡本【1年】、B 萩野【2年】
 - ◇ 予選→3位/4杯（3' 58"）→決勝進出
 - ◇ 決勝→4位/6杯（3' 52"）
 - W1X：中大理工 関
 - ◇ 決勝→3位/4杯（5' 08"）→全体3位！
 - W2X：中大理工C：S 瀧川【2年】、B 中井川【1年】
 - ◇ 予選→1位/4杯（4' 52"）→決勝進出
 - ◇ 決勝→3位/6杯（4' 36"）→全体3位！
 - M4X+：中大理工：S 今井【1年】、3 関口【1年】、2 荒木【1年】、B 荒井【2年】、C 多田（開）【3年】
 - ◇ OP→1位/1杯（3' 52"）

◆ 東日本新人選手権【東京都ボート協会】

- ・ 日程：10/22(土)～23(日)
- ・ クルー：
 - M2X：S 岡本【1年】、B 萩野【2年】
 - ◇ 予選→3位/4杯(3'50")→順位決定C
 - ◇ 順位決定C→3位/6杯(4'07")
 - M4×+：中大理工：S 今井【1年】、3 関口【1年】、2 荒木【1年】、B 荒井【2年】、C 多田(開)【3年】
 - ◇ 予選→3位/6杯(3'40")→順位決定B
 - ◇ 順位決定B→2位/4杯(3'53")
 - W2X：S 瀧川【2年】、B 関【2年】
 - ◇ 予選→1位/6杯(3'59")→決勝
 - ◇ 決勝→3位/6杯(4'10")→全体3位!

◆ 早稲田理工55周年記念レガッタ【早稲田理工】

- ・ 日程：11/3(木)
- ・ クルー：
 - M1X：荒井【2年】
 - ◇ 3位/5杯(1'59")
 - M2X：S 多田(開)【3年】、B 間仲【3年】
 - ◇ 2位/4杯(1'45")
 - M2X：S 今井【1年】、B 岡本【1年】
 - ◇ 1位/4杯(1'45")
 - OB8+：S 岡崎、7 福田、6 木村、5 中島、4 中本、3 山口、2 矢部、B 仲田、C 内藤

◆ 宮ヶ瀬湖レガッタ(500m)【神奈川県ボート協会】

- ・ 日程：11/20(日)(現役とOBの混合レース)
- ・ クルー：
 - M4X+(1本目)：S 桑原【51期】、3 関口【1年】、2 岡本【1年】、B 福田【49期】、C 間仲【3年】
 - M4X+(2本目)：S 中島【31期】、3 今井【1年】、2 福田【49期】、B 萩野【2年】、C 中井川【1年】
 - ◇ 5位/11杯(2本タイム合計3'48")
 - 8+(1本目)：S 岡崎【15期】、7 中井川【1年】、6 関【2年】、5 萩野【2年】、4 矢部【18期】、3 今井【1年】、2 中本【18期】、B 瀧川【2年】、C 中島【31期】
 - 8+(2本目)：S 荒井【2年】、7 瀧川【2年】、6 矢部【18期】、5 岡本【1年】、4 岡崎【15期】、3 関口【1年】、2 中本【7期】、B 重綱【3年】、C 桑原【51期】
 - ◇ 10位/11杯(2本タイム合計4'00")

■参考：出場レースと戦績（2017/01～2017/06）

◆ お花見レガッタ【東京都ボート協会】

- ・ 日程：3/25(土)～3/26(日)
- ・ クルー：
 - M1X：中大理工：萩野【新3年】
 - ◇ 予選→5位/6杯（4' 10"）→順位決定 H
 - ◇ 順位決定 H→2位/6杯（3' 59"）
 - W1X：中大理工：瀧川【新3年】
 - ◇ 予選→3位/5杯（4' 28"）→順位決定 D
 - ◇ 順位決定 D→5位/6杯（4' 21"）
 - W2X：中大理工 C：S 中井川【新2年】、B 関【新3年】
 - ◇ 予選→5位/5杯（4' 31"）→順位決定 D
 - ◇ 順位決定 D→6位/6杯（4' 06"）
 - M4+：中大理工：S 今井【新2年】、3 荒井【新3年】、2 荒木【新2年】、B 岡本【新2年】、C 関口【新2年】
 - ◇ 予選→6位/6杯（4' 04"）→順位決定 D
 - ◇ 順位決定 D→4位/4杯（3' 49"）

◆ 三大学対抗戦【成蹊大学】（2000m）

- ・ 日程：4/30(日)
- ・ クルー：
 - W2X：S 瀧川【3年】、B 関【3年】
 - ◇ 決勝→2位/3杯（8' 38"）

◆ 関東理工系レガッタ【関東理工系大学連合】

- ・ 日程：6/5(日)
- ・ クルー：
 - M1X：中大理工 A：岡本【2年】
 - ◇ 予選→3位/3杯（4' 08"）
 - M1X：中大理工 B：今井【2年】
 - ◇ 予選→2位/4杯（3' 54"）→決勝
 - ◇ 決勝→4位/4杯（4' 00"）
 - W2X：早中理工混成 A：S 瀧川【3年】、B 新田【3年】
 - ◇ 決勝→1位/3杯（4' 12"）
 - W2X：早中理工混成 B：S 関【3年】、B 関川【2年】
 - ◇ 決勝→3位/3杯（4' 22"）

- 新人 KF (500m) : 中大理工 A : S 宮本【1年】、3 劉 闢【1年】、2 塚本【1年】、B 谷【1年】、C 秋葉【1年】
 - ◇ 予選→4位/4杯 (2' 33")
- 新人 KF (500m) : 中大理工 B : S 白井【1年】、3 栗原【1年】、2 大森【1年】、B 杉本【1年】、C 加藤【1年】
 - ◇ 予選→2位/4杯 (2' 30") →決勝
 - ◇ 決勝→4位/4杯 (2' 29")

- OB1X : 桑原
 - ◇ 3位/6杯 (4' 23")
- OB8+ : S 木村、7 桑原、6 岡崎、5 福田、4 中本、3 山口、2 齊藤、B 有光、C 内藤
 - ◇ 4位/4杯 (4' 05")

4. OBエイトの活動報告

2017年6月17日

白門理漕人（OB・OGエイト）活動報告

昨年、5月開催の関東理工系レガッタは、助っ人無しの中大理工OB純正クルーで出場することができた。今年も年間通して継続的に活動し、2017年5月20日の関東理工系レガッタに純正クルーで出場する目標を達成した。

その過程では4つのレガッタに参戦し、現役部員との交流も行った。1年間の白門理漕人の活動を報告する。

《活動目標》

世代問わずOB・OGが集い、ボートを楽しみ、熱くなり、勝てるクルーを作る！

来年の関東理工系レガッタは最下位脱出！！



《1年間の実績（2016年6月～2017年6月）》

★2016年7月9日 山笠レガッタ（@福岡県・中洲）

2位/2艇 ナックルフォア 350mレース 1分50秒



4人のOBがナックルフォアで出場しました。

前夜祭、後夜祭は福岡の美味しい食べ物とお酒に舌鼓。これもレガッタの楽しみ方でしょうか。

ひつまぶしならぬ”とりまぶし”が特に美味しかったです。



★2016年11月3日 早稲田大学理工漕艇部創部55周年記念レガッタ (@埼玉県・戸田)

3位/5艇 エイト500mレース 1分54秒



早大理工 55周年記念レガッタに招待していただきました。

結果は5艇中3位でしたが、見事に最下位を脱出できました！

★2016年11月20日 宮ヶ瀬湖紅葉レガッタ (@神奈川県・宮ヶ瀬湖)

10位/11艇 エイト500mレース×2本 4分00秒 (2本合計)

5位/11艇 クオド500mレース×2本 3分48秒 (2本合計)

現役部員とOBの混成クルーで出場しました。

陸上よりも艇上！ボート部ならではの現役・OB間の交流となりました。現役部員にとっても普段乗れないエイトを漕ぐ機会になりました。



★2017年1月7日 初漕ぎ (@埼玉県・戸田)



初漕ぎでも現役部員とOBの混成クルーでエイトを乗艇しました。

★2017年4月2日 横浜市民ボートレース (@神奈川県・鶴見)

2位/2艇 エイト 350mレース×2本 2分06秒 (2本合計)



今年は鶴見川での練習を多く行いました。その鶴見川で年2回開催される気軽に参加できるレガッタです。



★2017年5月20日 関東理工系レガッタ (@埼玉県・戸田)

5位/5艇 エイト 1000mレース



1位	碧水会 RC	3:46.32
2位	矢切 RC	3:46.16
3位	PENTA ROWING CLUB	3:51.29
4位	権朋会	4:03.19
5位	白門理漕人	4:05.66

スタートで少し遅れるも、前半500mは上位3艇に離されず、500m地点を4位で通過しました。

500mを過ぎるとレース経験の差からか上位3艇に離されてしまい、権朋会(東工大OB)と一騎打ちのような展開に。

最下位脱出を目標にしていたため、脚蹴りフルパワーで漕ぐも700m地点付近で権朋会に抜かれてしまいました。結果は最下位となりましたが、他クルーと対等に戦えるレベルになると実感できました。来年リベンジです！



《今後の活動予定》

- ・ 7月9日午前 エイト練習 (鶴見川漕艇場)
- ・ 7月23日午前 エイト練習 (鶴見川漕艇場)
- ・ 7月30日午前 横浜市民ボートレース (鶴見川漕艇場)
350m×2本レース

参加締切：6月18日(日)18時

↓伝助にて参加者を募集してます↓

<http://densuke.biz/list?cd=t5uvbBDhUDPfU9uk>

パスワードは cuse です.

伝助が面倒な方は49期の福田まで連絡ください.

白門理漕人を盛り上げる新たなメンバーをお待ちしております.

『現役とOBOG 相互の交流密度を圧倒的に高めていきます』

平成 29 年 6 月 17 日 O B 総会資料
 広報担当幹事 岡崎 充

<考え方と目的>

現役とOB OGとの交流を高めることで、中大理工ボートの永続的な繁栄を目指します。
 その為にもOB OGから現役への寄付金を毎年 100 万円集めたい。

具体策として

【空中戦】・・・現役からOB OGへ写真付きハガキ送信

現役部員から写真付きハガキをOB OGに出し、気にかけて頂きます。練習や試合の活動報告に加え年賀状、新入部員紹介、夏合宿、OB OGの懐かしい現役時代の思い出の写真を紹介。

→制作メンバー：現役（荒井、荻野、多田）＋岡崎



第1弾 2016年11月下旬



第2弾 2016年12月中旬



第3弾 2017年元旦



第4弾 2017年3月中旬



第5弾 2017年4月下旬

【地上戦】・・・現役がOB OGへ対面取材

55周年記念『理漕人』の取材を目的に、現役が編集部員となってOB OGを取材、記事を作成します。また現役とOB OGが仲良くなることが目的ですから、例えば学科の先輩に「就職相談」や単純に「一杯ご馳走してください」などもアリです。

----- 中央大学理工ポート部 54期副将 萩野皓介 -----

1)方針

来年秋、中央大学理工ポート部は創部55周年を迎えます。そこで編集長である15期岡崎さんを筆頭に現役部員も協力をし、記念誌「白門理漕人55th」作成に向けて活動しています。その第一段階として、当時のお話や卒業後のお話などをOB OGさんのもとへ直接現役部員2,3人でお伺いしてお聞きするという事を6月中旬より行っています。

6月から8月にかけてはプレ取材として、記念誌に向けたネタ集めはもちろん、個人的なお話を通して、現役とOB OGの関係を今以上によくしようと活動しています。8月は夏休みということで、首都圏の方はもちろん、地方の方のもとへもお伺いしようと思えます。

そして、9月から2018年3月にかけては本格的な取材をし、4月から記事ネタ整理、編集作業を開始、6月末完成予定とします。

2)取材への選考方法、候補者

今回取材をするにあたり、どの方のもとへ伺おうかと考えていた結果、主に3つの事項をもとに選考させていただきました。

1つ目は、理工ポート部に多く関わってくださった方々です。

具体例を挙げますと、現OB OG会幹部の方々や、歴代の監督などです。

2つ目は、近頃あまりOB OG会のほうへ参加できていない方々です。

もちろん無理にとはいきませんが、何かOB OG会へ参加のきっかけがほしいという方もいることを望むとともに、新たなOB OGさんとの和を広げるためにも思っています。

3つ目は、OB OGさん方からの推薦です。

取材を行った方から「この方は伺ったほうが良い」や「よい話が聞けるかも」という話を聞いた方にも伺っていこうと考えています。

また、現時点で取材へ伺おうと考えている候補者のかたを下記にあげます。(敬称略)

2期 内藤堅一 5期 樋口統 6期 北島正 9期 浜中好夫 19期 棚岡充雄

21期 十川幸男 27期 田淵賀裕 34期 清水千比呂 36期 白井裕子 48期 小林亜湖

こちらの方々です。

今後突然で失礼だとは思いますが、連絡のほうを入れさせていただこうと思えます。

その際はぜひともご協力のほうお願いします。

【情報戦】・・・ネット上で情報交流

HP、Facebook、ブログなど SNS で更新された最新情報をスマホを中心に拡散させ、現役、OB 相互の情報交流を図ります。



漕ぐ快感をイギリスでも！

17期 下遠野

日本で数年早めに前職をリタイアした後、縁があってロンドン近郊の Reading という街の IT スタートアップで働く機会を得ました。働き始めて既に一年半以上になります。



理工系レガッタの OB8 参加で呼び覚まされた“快感”が忘れられなくて去年9月からこちらでも漕ぐようになりました。住んでいる街がテムズ川沿いで近くにボートクラブがあった為、そのマスターズチームに加入しています。左の写真はテムズ川沿いに建つクラブハウスです。日本の学校主体の活動と違ってメンバーから年会費を集めて運営

されるため財政的に恵まれており使える船も沢山あります。創立 175 年の歴史あるクラブです。毎週末両日早朝自転車に通っています。喩えると戸田に住んでいるようなものです。



この3月にはロンドン中心部のテムズ川で開催された割と大きなマスターズの大会(距離 5,000m 弱)に参戦しました。Mixed Eight の種目で左の写真の3番が筆者です(専門業者が商売で撮った Copyright がかかったサンプル画像で失礼します)。急造の凸凹チームでしたが男女一緒に練習して参戦するのは初めての経験で充分楽しめました。

中大理工ボート部でボートをやっていたお陰で少なくともボートに関しては殆ど違和感無くこちらのメンバーとも一緒に活動をする事ができています(Cox の号令がかなり異なりますが...)。こんなに役に立つとは大学時代には想像もできませんでした。

最後に余談ですが... こちらでの生活もこの秋で2年になろうとしており予定では英語が流暢に話せるはずでしたが、逆に英語の深さに益々悩まされています。またボートの再開と同じ去年秋からゴルフも本格的に始めました(イギリスで生れて初めてコースで打ちました)。費用が安いので週二でやっていますが、スコアは未だ酷いものです。スコアが 90 を切れるようになるまで仕事を頑張ろうかと思っていますが、そんなことを言っていると永遠に帰れなくなってしまいかもかもしれません。英語以上にゴルフの深さに悩まされています。

以上、イギリスはロンドン近郊からの報告でした。

6. サポーターから現役へのメッセージ

44 期 加藤さんからのメッセージ

現役生の皆さま。

Facebook 等で活躍拝見しております。最近の活躍には驚かされてばかりです。今では考えられないかも知れませんが、私の代は部員がいなく、廃部寸前。練習以前に部の存続を大学から守るために活動してたと言っても過言ではありめせん。十分な練習や、試合等、出来ませんでした。こうやって最近の活躍を聞くと、廃部にならず、先輩からの引き継ぎを次の代に繋げられ良かったと思うと同時に少し羨ましくも思います。

だから頑張れと言うつもりはありません。ただ今しかない今を楽しんで下さい。応援しております。

44 期 加藤亮

32 期 長谷川さんからのメッセージ

「現役の皆様へ

32 期の長谷川と申します。現在、石川県金沢市にいます。

部員のみんなに限られた環境の中で、課題を見つけて頑張っている姿をネットで応援しています。

ところで、学生生活はどうですか？スポーツをしてればモテるのではという理由で入部した私は知っています。現実はどうなることを・・・。

理想と現実を教えてくれるのもボート部です。

中島監督を筆頭にサポート環境が整っているの、やりたいことを思いっきりやりきってください。」